



谷川岳

ご挨拶

若山牧水顕彰全国大会みなかみ大会実行委員長
みなかみ町長 前田善成

牧水がみなかみを訪れて100周年にあたる記念すべき年に、第12回若山牧水顕彰全国大会をみなかみ町で開催できますことは、大きな喜びであります。歴史的文人の牧水が「みなかみ紀行」を著し、町名の由来となったことは郷土の誇りです。本町は平成29年6月に自然と共生している暮らしそのものが世界のモデルであるとして、ユネスコエコパークに認定されました。牧水がこよなく愛した利根川の源流の地で、本町と同時に認定された宮崎県は牧水生誕の地であります。私たちはこのことに限りなく必然に近い偶然を感じます。

本大会は二日間にわたって牧水顕彰大会・短歌大会及び日本ほろよい学会、ゆかりの地めぐり等を実施予定です。ぜひ、大勢の皆様にお越しいただき、若山牧水顕彰の輪が広がることを願ってご挨拶とさせていただきます。

主催 若山牧水顕彰全国大会みなかみ大会実行委員会
共催 みなかみ町牧水会

後援 みなかみ町、全国牧水顕彰会、みなかみ町教育委員会、群馬県、沼田市、片品村、みなかみ町観光協会、日本ほろよい学会、中之条町牧水詩碑保存会、三成社株式会社、群馬県酒造組合沼田支部、利根沼田酒蔵ツーリズム協議会、群馬県歌人クラブ、月夜野俳歌壇、水上短歌研究会、桑の実俳句会、心彰流愛吟詩道会、沼田エフエム放送株式会社、上毛新聞社、おちあいしんぶんマイタウンたにがわ

若山牧水顕彰全国大会参加申込書

住所	〒 _____ 都道府県 _____	

氏名	ふりがな _____	年齢・性別 □男・□女

電話	(_____) _____	※いずれかに印を付けてください
※市外局番からお書きください		

行事名	実施時間	申込有無	参加費(前納)
送迎バス		<input type="checkbox"/> 希望します (水上駅/上毛高原駅) 希望の駅に○を付けてください。	無料
昼食(弁当) ※お茶付		<input type="checkbox"/> 希望します	500円
17日 記念行事 ・顕彰全国大会 ・シンポジウム	13:00~	<input type="checkbox"/> 参加します ※受付 源泉湯の宿 松乃井	無料
みなかみ紀行短歌大会 ・表彰式・講評	15:00~	<input type="checkbox"/> 参加します ※受付 源泉湯の宿 松乃井	無料
日本ほろよい学会 (宿泊・1泊2食付)	18:00~	<input type="checkbox"/> 参加します	18,000円
日本ほろよい学会 (宿泊なし・入浴可)	18:00~	<input type="checkbox"/> 参加します	10,000円
18日 牧水、ゆかりの地めぐり ※先着50名様	10:00~	<input type="checkbox"/> 参加します	無料
昼食(弁当) ※お茶付		<input type="checkbox"/> 希望します	800円

申込締切 **平成30年9月30日(必着)**
入金締切 **平成30年9月30日(必着)**

○参加の際には上記欄内に必要事項ご記入のうえ、申込書のみを切り取って、全国大会事務局宛に郵送またはFAXでお申込ください。
また顕彰団体・短歌結社で取りまとめて申込も可能です。

※上記の大会申込と裏面の短歌大会投稿締切は異なりますので、ご注意ください。

- ・短歌大会投稿締切 **平成30年7月31日(必着)**
- ・大会参加申込締切 **平成30年9月30日(必着)**

○宿泊は1部屋4~5名の同室となります。

○18日の「牧水、ゆかりの地めぐり」は、**先着50名様**となります。

○日本ほろよい学会(宿泊・懇親会)、17・18日昼食(弁当)をご希望の方の代金は前納となります。

郵便振替で送金願います。

◆郵便振替払込

郵便局常備の「払込取扱票」を使用してください。
※払込時の手数料は投稿者本人のご負担となります。

郵便振替口座番号 **00210-5-86257**

加入者名：
若山牧水みなかみ紀行短歌大会実行委員会

第12回若山牧水顕彰全国大会の日程

17日(土)

※送迎バス(水上駅/上毛高原駅)

受付：源泉湯の宿 松乃井 エントランス **12:00**

●記念行事 源泉湯の宿 松乃井

・開会(主催者挨拶・来賓挨拶ほか) **13:00**

・シンポジウム「牧水・旅と歌」 **13:30**

馬場あき子氏 佐佐木幸綱氏 伊藤一彦氏
(歌人、「かりん」主宰) (歌人、「心の花」主宰) (歌人、若山牧水記念文学館館長)

〈紹介〉「若山牧水とユネスコエコパークみなかみ町」

・みなかみ紀行短歌大会 **15:30**
表彰式・講評

・閉会 **17:00**

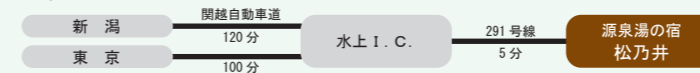
●日本ほろよい学会 源泉湯の宿 松乃井 **18:00**
18,000円(宿泊1泊2食含む)
10,000円(宿泊なし、入浴可)

18日(日)

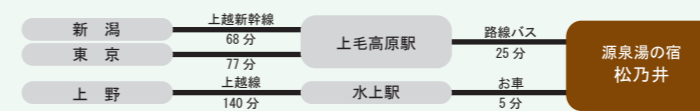
●牧水、ゆかりの地めぐり ※先着50名様 **10:00**
献酒・吟詠

交通のご案内

●お車で



●電車で ※電車をご利用の方は、送迎バスをご利用ください。



送迎バス(水上駅/上毛高原駅)

① J R 上越線	② J R 上越新幹線
高崎駅 10:25 発	東京駅 10:16 発
水上駅 11:29 着	上毛高原駅 11:22 着

お問い合わせ

若山牧水顕彰全国大会みなかみ大会実行委員会
〒379-1305 群馬県利根郡みなかみ町後閑321-1 TEL 0278-25-5025 FAX 0278-62-0632

●シンポジウム登壇者プロフィール

馬場あき子(ばばあきこ)氏

昭和3(1928)年東京生まれ。日本女専(現：昭和女子大)卒業。「まひる野」窪田章一郎に師事。昭和53年岩田正氏と「かりん」を創刊、主宰。昭和61年葡萄唐草で遼空賞、平成6年「阿古父」で読売文学賞、12年朝日賞15年芸術院賞、同年芸術院会員。19年「歌説話の世界」で紫式部文学賞、23年日本歌人クラブ大賞、24年「鶴かへらず」で前川、佐美雄賞、古典や能への造詣を背景に艶麗な歌境を提示、評論に「鬼の研究」などがある。

佐佐木幸綱(ささきゆきつな)氏

昭和13年(1938)東京生まれ。早稲田大学在学中から「心の花」に参加し、昭和49年より編集長「群黎」(46年現代歌人協会賞)などで、男性的な力強い歌をよむ。63年早大教授、平成6年「瀧の時間」で遼空賞、12年「アニメ」で芸術選奨、16年「はじめての雪」などで現代短歌大賞、20年芸術院会員、24年「ムーンウォーク」で読売文学賞。長男 頼綱氏、次男 定綱氏も歌人。

伊藤一彦(いとうかずひこ)氏

昭和18(1943)年宮崎県生まれ。早稲田大学在学中に短歌をはじめ、昭和43年「心の花」へ。現在若山牧水記念文学館館長。歌誌「心の花」選者。平成8年「海号の歌」で読売文学賞、20年「微笑の空」で遼空賞、22年「月の夜声」で斎藤茂吉短歌文学賞。最新歌集に「遠音よし遠見よし」など。現代の短歌表現を意識し、人生の悲哀を歌にもる。評論に「若山牧水—その親和力を読む」「牧水の心を旅する」など。

会場 源泉湯の宿 松乃井
〒379-1617 群馬県利根郡みなかみ町湯原 551
TEL 0278-72-3200(代) FAX0278-72-3210